

学生らが新聞の活用方法について学んだ「就活に役立つ！新聞活用講座」 29日、琉球大学



## 新聞を活用して 就活に生かそう

琉大で講座

西原町の琉球大学(右政

輝男学長)で29日、「就活に役立つ！新聞活用講座」が開催され、学生約35人が参加した。講師を務めた新垣毅琉球新報社会部記者が「新聞は社会とつながり合う懸け橋になる。就活での情報収集に役立ててほしい」と呼び掛けた。

参加者は、新垣記者から「トップ」や「ハラ」など新聞記事の順位付けなどを学んだ後、実際に記事のスクラップを体験。最初は見出しだけに目を通し、その後、新垣記者が気になる記事だけを読む方法を紹介すると「短時間で読める」との声が上がった。また、これまでの取材体験なども語った。

参加した琉大大学院1年の半貫佐織里さん(24)は「忙しいと新聞を読むのは後回しだったが、見出しやリードを活用すれば、短い時間で情報を得られることに驚いた。就職活動に役立てたい」と目を輝かせた。

同センター就職課の大兼一夫課長代理は「記者の体験談は学生にとって新鮮。今後このような講座を開催したい」と話した。